

解答用紙

受験者 氏名	
-----------	--

受験者シールのバーコードシール
1枚をこの上に貼り付けてください。

【設問1】 事例記録の中の「相談の概要」【略A】の記載に相当する、相談者がこの面談で相談したいことは何か。事例記録を手掛かりに記述せよ。

昇進の打診を受け、認められたと感じ嬉しいと感じる一方、確実に今より忙しくなって仕事をこなせるか不安を感じており、今日の昇進をどう考えたら良いかを相談したい。

1行目: 良い点、2行目: 悪い点

【設問2】 ~~事例記録の【下線B】~~について、この事例を担当したキャリアコンサルタントがどのような意図で質問を行ったと考えるかを記述せよ。

- (良) CLの話し言語的追跡をいかに傾聴に努めることにより信頼関係が築けつつあると感じること。
- (悪) CLの来談目的について言語的追跡が出来ておらず、焦点のあて方の不確実性により話し展開が滞ったこと。

【設問3】 あなたが考える相談者の問題(①)とその根拠(②)について、相談者の言動を通じて、具体的に記述せよ。

- ① 問題 (1) 昇進後の仕事に対する理解が不足している (2) 自分のこれからの仕事において棚卸が出来ていく自身の強みや興味について理解が深くない (3) 周囲とのコミュニケーション不足がある
- ② その根拠 (1) 昇進後営業事務をまとめる仕事になりおられる側において忙しくおられるの思い込みがあるから (2) 昇進後今より忙しくなり自分に出張が不安を感じているから (3) 今回の昇進の打診について家族や会社で話せる相手がいなくて相談をしていないから。

【設問4】 設問3で答えた内容を踏まえ、今後あなたがこのケースを担当するとしたら、どのような方針でキャリアコンサルティングを進めていくか記述せよ。

まず昇進後の仕事について話を伺い、まずはロールモデルとなる社員がいかに話をして質問をし、仕事についての理解を深めてもらう。まずはCLのこれまでの仕事について振り返ってもらい、自身の仕事での強みややりがい、求めていることについてを内省を促し整理してもらう。その上で昇進後の仕事をCLがどのようにこなしていけるか、その為に必要はスキルや支援などについて考え、今後CLがワークライフバランスの観点から働き方を選択できるような支援が必要。

注：解答用紙の裏面および行外に記述されたものは採点されません。